

●日本オペレーションズ・リサーチ学会 学生論文賞の論文募集

OR学会の発展は、将来の優秀なOR研究者およびOR実務担当者の養成いかにかかっています。その一助として、日本OR学会は、昭和58年度より、ORに対する学生の関心を高めかつ大学におけるOR関係学科間での情報交流にも役立てるため、学生会員の卒業論文、修士論文の中から、毎年優秀なものを選び、「日本オペレーションズ・リサーチ学会学生論文賞」として表彰することを実施しております。

つきましては、下記応募要領で広く学生会員から論文を募集することとなりましたので、ふるってご応募ください。また、指導教官の方々にもぜひご勧誘くださるようお願い申し上げます。

〈応募要領〉

1. 応募資格 1996年3月に学部を卒業、もしくは修士課程を修了する学生会員または、正会員で、ひきつづき学生会員あるいは正会員である者。
2. 応募手続
 - (1)提出書類 ①論文要約(A4判で3枚以内) 2部
②学生会員である指導教官の推薦状1部
(推薦状は学会所定の用紙としますので、学会事務局宛ご請求ください)
 - (2)提出先 日本OR学会 表彰委員会
 - (3)応募締切 3月30日(必着)
3. 表彰 受賞者には、OR学会研究発表会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞論文の要約をOR誌に掲載して表彰する。
4. その他 選考過程で第1次の受賞候補論文となったものについてはその全文のコピーとOR誌掲載用の論文要約(学会指定)を各3部提出しなければならない。

●平成8年度通常総会

日時：4月19日(金) 15:00~17:00

会場：学士会分館(赤門)

(営団地下鉄丸の内線本郷三丁目下車)

●研究部会・グループ開催案内

〔待ち行列〕

日時：3月16日(土) 14:00~16:30

場所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師：(1)「回線交換網における網リソース使用量の安定化」中村 元、小田稔周(KDD研究所)
(2)「トレース駆動シミュレーションを用いた性能予測技術」 加藤宣弘(東芝)

問合せ先：NEC C&C研究所 小林和朝

Tel.044(856)2316 Fax.044(856)2235

E-mail:koba@sbl.cl.nec.co.jp

〔COMのための生産計画・スケジューリング〕

日時：3月28日(木) 18:30~21:30

場所：青山学院大学総研ビル7階 第13会議室

テーマと講師：「石油精製業におけるスケジューリング問題への適用—数理計画法によるアプローチ」
草刈君子(富士通)、池ノ上晋(富士石油)

国際化に対応し、企業競争力を強化していくための重要なシステムとして生産計画、特にスケジューリング機能の強化が必要である。従来のいろいろな努力も良い成果を得るに至っていない。なかでも製油所におけるタンクスケジューリングが重要となっているが、現実の設備に即したサイズで定式化し数値実験を行なった事例が少なく、適用可能性が確認されていない。今回は、数理計画法による数値実験結果と、石油精製業の状況について報告する。

問合せ先：東京大学先端科学技術研究センター

西岡靖之 Tel.03(3481)4486

E-mail:nishioka@ai.rcast.u-tokyo.ac.jp

●高校生のためのORシンポジウム

共催：OR学会「高校生のためのOR」研究部会・和歌山県高校教育研究会数学部会

日時：3月2日(土)

場所：和歌山県教育研修センター紀南教育研修所
(和歌山県田辺市)

プログラム：

「施設配置モデル—社会のための数学の例」

栗田 治(慶応義塾大学)

「組合せ最適化 ー偽の金貨を探そう」

松井知己 (東京大学)

「ポートフォリオ ーアルバイトの選択問題」

枇々木規雄 (慶応義塾大学)

パネルディスカッション (高橋幸雄 (東京工業大学), 柳井 浩 (慶応義塾大学), 高校教育研究会数学会)

●第35回シンポジウム

日 時: 5月14日(火) 13:00~17:00

場 所: 小樽商科大学 (小樽市緑3-5-21)

実行委員長: 勅使河原可海 (創価大学)

オーガナイザー: 川島幸之助 (NTT)

テーマ: 「マルチメディアとその活用」

プログラム:

「マルチメディア活用マーケットの現状と今後への期待」 甲斐荘泰生 (さくら総合研究所)

「自治体とネットワーク」

松井啓之 (東京工業大学)

「インターネットの教育への利用」

渡部和雄 (静岡県立大学)

「マルチメディア時代に向けた情報通信ネットワーク」

岸本登美夫 (NTTエレクトロニクステクノロジー)

「放送をめぐるマルチメディアの動向」

榎並和雅 (NHK)

協 賛: 電子情報通信学会, 情報処理学会 (依頼中)

参加費: 正・賛助会員 3,000円, 学生会員 1,000円,

非会員 5,000円 (協賛学会員は正会員に同じ)

当日受付にてお支払いください。

●平成8年度春季研究発表会

日 程: 5月15日(水)~16日(木) 研究発表会

5月17日(金) 見学会

場 所: 小樽商科大学 (小樽市緑3-5-21)

受 付: ご出席の方は, 当日, 大会受付で参加費

(正・賛助会員 6,000円, 学生会員 2,000円, 非会員 10,000円) を添えて, ご登録ください。

実行委員長: 若林信夫 (小樽商科大学)

実行副委員長: 遠藤 薫 (小樽商科大学)

特別テーマ: 「インフラとしてのOR」

ORは今や, 現代社会のインフラストラクチャとして, ますます重要になっています。コンピュータネットワーク, 金融, 都市・交通計画, エネルギー供給, 農林水産業等の基盤づくりに, ORは力を発揮してきま

した。今こそ, ORの存在理由を確認し, 堅固なフレームワーク作りが必要と思われます。

今回の研究発表会ではこの点にスポットライトを当てて, 特別セッションの中に各方面から幅広く, 「インフラ」例を集めます。会員の皆さんにおかれましては, ORを一層発展させるためにこれらの発表に積極的に参加されるよう望みます。

特別講演: 一般公開・入場無料

5月15日(水)

加藤修一 (参議院議員, 前小樽商科大学教授)

「地球環境問題とOR」(仮題)

5月16日(木)

山田郁夫 (三菱総合研究所常務取締役)

「大規模激甚災害に対する広域防災について」(仮題)

特別セッション:

次の5つのテーマを特別セッションとして, 討論が十分できるように, 発表時間を10分増しとします。

- インターネット (または, コンピュータ通信) のOR

- 金融のOR

- 地理的最適化のOR

- エネルギー (または, 電力) のOR

- ORの将来

懇親会:

日 時: 5月15日(水)

会 場: 小樽商科大学 大学会館1Fカフェテリア食堂

参加費: 6,000円

大会受付にてお申し込みください。

見学会:

日 時: 5月17日(金)

(9:30小樽駅前集合 17:00新千歳空港解散)

見学場所: 北海製罐(株)小樽工場, 札幌市篠路清掃工場

場・ゴミ資源化工場, サッポロビール(株)北海道工場

参加費: 4,000円 (昼食代・貸切バス代を含む) 大会受付にてお支払いください。

定 員: 45名 (締切前に定員になった場合, その時点で締め切る)

申し込み方法: 昼食の予約の都合上, なるべく事前(5月10日頃まで)にFaxまたはE-mailで, 小樽商科大学商学部社会情報学科山本充までお申し込みください。

Fax.0134(27)5381

E-mail: mitasu@otaru-uc.ac.jp

なお, 事前の申し込み時には, 「見学会参加希望」と

明記し、さらに氏名・所属・住所・電話番号などの連絡先を明記してください。複数名で申し込む場合には、代表者のみ氏名・所属・住所・電話番号などの連絡先を明記し、他は氏名のみで可。

申し込み締め切り：5月15日(水)

問合せ先：小樽商科大学 (代表 Tel.0134(27)5200)

加地太一 (社会情報学科)

E-mail : kaji@otaru-uc. ac. jp

今 尚之 (社会情報学科)

E-mail : kon@otaru-uc. ac. jp

宿泊と航空機の案内：

近畿日本ツーリスト(株)札幌支店がホテルと航空機の手配を取扱っています。お早めに申込用紙を以下の住所、電話番号まで直接ご請求ください。ホテルのリスト等も申込用紙と共に送付されます。申し込みの締め切りは4月15日です。

〈宿泊料金〉(いずれも1泊朝食付き、税金・サービス料込み御1人様)

(1)小樽駅近辺 S6,000円~13,800円, T5,500円~12,800円

(2)札幌駅前およびすすきの S7,000円~T10,000円, T6,500円 9,500円

〈宿泊期間〉平成8年5月14日(火)~5月16日(木)

〈航空機団体割引指定便〉(10名以上の申し込みのある場合に団体割引適用)

5/14 東京 08:00→札幌 09:30

5/14 東京 15:30→札幌 17:00

関西 14:30→札幌 16:30

5/15 東京 08:00→札幌 09:30

伊丹 08:30→札幌 10:30

5/16 札幌 19:30→東京 21:00

札幌 17:30→伊丹 19:30

5/17 札幌 12:00→東京 13:30

札幌 11:30→関西 13:30

5/17 札幌 19:00→東京 20:30

〈団体割引航空料金〉東京-札幌 片道 16,000円, 関西および伊丹-札幌 片道 21,000円

〈問い合わせ・申込先〉

〒060 札幌市北区北7条西4丁目 新北海道ビル1F

近畿日本ツーリスト(株) 札幌駅前支店

日本OR学会デスク担当：信原, 高橋 (知)

Tel.011(716)5522, (716)5533 Fax.011(716)5503

学会会場への交通手段：

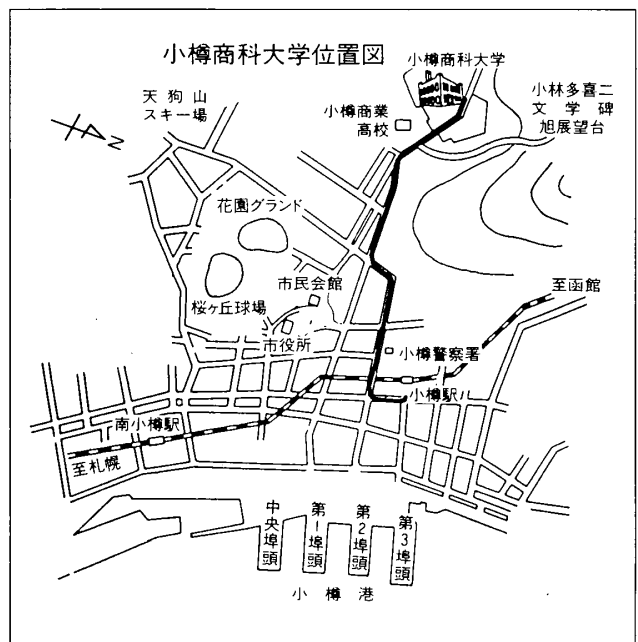
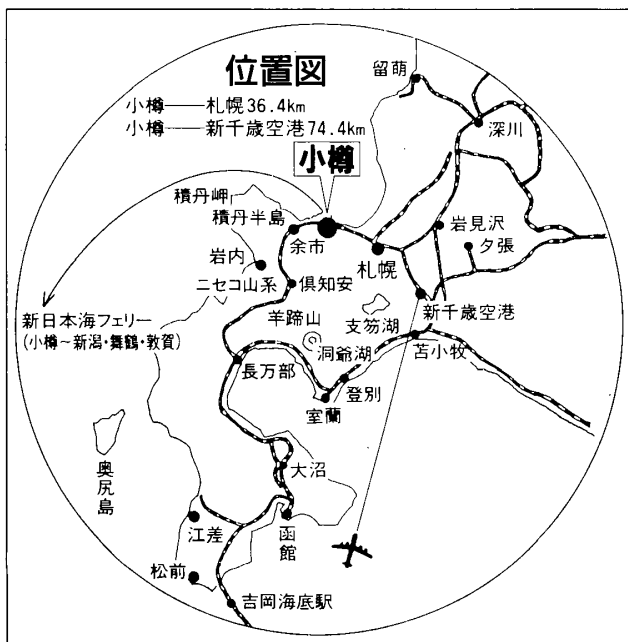
以下、料金等は平成8年1月時点の数字です。目安としてご利用ください。

〈空港から〉JR新千歳空港駅・小樽駅 快速・エアポート 直通 約1時間10分 (1,710円)

〈札幌から〉JR札幌駅-小樽駅 快速 約35分 (610円)

高速バス 札幌駅-(北大経由または円山経由)-小樽駅 約55分 (500円)

〈小樽駅から〉バス 小樽商大行き 中央バス2番乗場より約10分 (180円), タクシー約5分 (約650円) あるいは徒歩約25分



学会だより

●会合案内

〔第156回新宿OR研究会〕

日 時：3月19日(火) 12:00~13:30
 場 所：レストラン・レダ (新宿センタービル53F)
 テーマ：「地球温暖化問題をどう読むか」
 講 師：松尾直樹 ((財)日本エネルギー経済研究所主
 任研究員)
 参加費：3,000円

〔第35回丸の内OR研究会〕

日 時：3月13日(水) 18:30~21:00
 場 所：学士会館 (神田錦町3-28)
 テーマ：「21世紀のオフィス」
 講 師：平山信彦 (㈱内田洋行 知的生産性研究所)
 参加費：丸の内OR研究会会員 (無料)
 非会員 (3,000円) 当日受付でお支払いください。た
 だし、参加については1週間前までにお問い合わせ
 ください。
 問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 松下芳生
 Tel.03(3457)6745

●研究グループ新設のお知らせ

〔電力OR〕

電気事業では、規制緩和、環境問題、エネルギー資
 源制約、電気利用ニーズの多様化など、経済社会環境
 と密接に関係した問題に直面しており、電気事業単
 独ではなく、業際的、国際的、学際的な取り組みが必
 要とされています。そこで、大学を中心とした研究者と、
 電力会社を中心とした実務家の交流を通してOR手法
 の高度化と実際問題への適用を促進する「電力OR」研
 究グループを新設することにしました。

具体的な活動としては、春秋の発表会の前後、およ
 びその中間に研究会(年4回程度)を開催する予定で
 す。

電力へのORの適用に少しでも関心・興味がある方の
 広い範囲からの参加をお願いします。

参加希望・問い合わせは(財)電力中央研究所
 大屋隆生 (Ohya@denken.or.jp) までお願いしま
 す。

● I FORS96 視察団へのお誘い

・国際委員会

1996年はIFORSの年です。今回はカナダのバンクー

バーで7月8日から12日の間に開催されます。OR学会
 ではIFORS参加とシアトル近郊の企業見学をセット
 にしたツアーを企画しております。毎回15名から25名
 の代表団を派遣しておりますが、皆さんの参加をお待
 ちしています。この記事がOR誌に掲載される頃にはも
 っと確かな情報が提供できると思いますが、とりあえ
 ずは以下のような素案で現地と交渉中です。

期 間：1996年6月30日~7月14日

日程概略：6月30日 シアトルへ向け出発

7月1日~4日 シアトルで企業訪問

ボーイング社 CALSにからめて

ウェアハウザー社 (木材会社で古くからORで
 有名)

マイクロソフト社

7月5日~6日 バンプ観光

7月7日~13日 IFORS参加

7月13日 成田へ 14日着

参加費用(予定)：870,000円(企業参加)

620,000円(個人参加)

IFORS登録料(まだ知らされておられません)は別途
 かかります。

ご質問のある方は若山邦紘(国際委員会、法政大学)
 までお尋ねください。

Fax.0423(87)6348

E-mail:waka@waka.is.hosei.ac.jp

●第36回シンポジウム

日 時：11月6日(水) 13:00~17:00

会 場：大阪工大摂南大学創立60周年記念館

(大阪市旭区大宮5-16-1)

実行委員長：山根敬三(摂南大学)

●平成8年度会費納入のお願い(事務局)

平成8年度の会費請求書をすでにお送りいたし
 ましたので、ご送金くださるようお願いいたしま
 す。なお、7年度以前の会費を未納の方は合わせ
 てお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。
 [預金口座振替ご利用の方へ]

平成8年度から預金口座振替をご希望の正会員
 の方は、学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご
 連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお
 送りいたします。

●平成8年度秋季研究発表会

日程：(1月号・2月号の案内で間違いがありました)
11月7日(木)～8日(金) 研究発表会
11月5日(火) 見学会

会場：大阪工大摂南大学創立60周年記念館
(大阪市旭区大宮5-16-1)

実行委員長：栗山仙之助(摂南大学)

発表申し込み締め切り：7月31日(水)必着

・アブストラクト送付先：〒565 吹田市山田丘2の1
大阪大学大学院工学研究科応用物理学専攻数理情
報工学講座 石井博昭

Tel.06(879)7868 (直通)

・申込書等請求先：〒113 文京区弥生2-4-16 学会
センタービル3階 日本オペレーションズ・リサ
ーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

研究発表は、申込書およびアブストラクトの提出
をもって申し込み受付とします。

●平成9年度春季研究発表会

日時：平成9年4月2日(水)～3日(木)研究発表会
4月4日(金) 見学会

会場：九州大学文系講義棟
(福岡市東区箱崎6-10-1)

実行委員長：松山久義(九州大学)

●第38回シンポジウム

日時：平成9年9月9日(火)

会場：東京経済大学(東京都国分寺市)

実行委員長：川島幸之助(日本電信電話)

テーマ：「コミュニケーション・ルネッサンスと社会」

●平成9年度秋季研究発表会

日程：平成9年9月10日(水)～11日(木)研究発表会
9月12日(金)見学会

会場：東京経済大学(東京都国分寺市)

実行委員長：棚橋啓世(東京経済大学)

実行副委員長：川島幸之助(日本電信電話)

特別テーマ：「コミュニケーション・ルネッサンスと社
会」

●国際研究集会への旅費補助(第11回)の
お知らせ

数理計画法特設部会(RAMP)では、毎年、下記の
要領で数理計画法の分野で優れた研究を行なった若手
研究者に対して、その研究成果を海外の研究集会等で
発表する際に必要となる旅費の一部を補助しています。

これは、1988年に日本OR学会が主催した国際数理計
画法シンポジウムの剰余金を基金に、日本OR学会の下
に設立された数理計画法特設部会の活動の一環です。

なお、審査はRAMP運営委員会が行ない、本年は2
～3名の採用を予定しています。

応募資格者：日本OR学会および国際数理計画法学会

●ITOR購読のおすすめ

IFORSが刊行しているInternational Transac-
tion in Operateonal Research (ITOR)につい
ては、すでに本誌1995年3月号の本欄でご紹介し
たとおりですが、このたびその第3巻(1996年内
に4冊発行予定)の購読案内が送られてきました。
この雑誌は国際的なORに関する理解を深め、普及
を図ることを目的として、漁業管理、環境問題、
国際競争などグローバルな問題に関するORの研
究論文、国際協力の成果等を発表するもので、す
でに第1巻(1994年)には45篇の論文が掲載され
ています。なお、96年に開かれるIFORS大会(バ
ンクーバー)での発表論文は、別途査読のうえ
ITORの第4巻(1997年)に掲載が予定されていま
す。会員の皆様には、購読および積極的な投稿を
おすすめします。

第3巻1年分の購読料は276米ドル(個人購読は
94ドル)となっています。注文方法などの詳細に
ついては、学会事務局にお問合わせください。

●会員名簿刊行のお知らせ 日本OR学会

1995年版の会員名簿(会員限定)が発刊されま
した。E-mail addressも登録され、3年ぶりの改
定版です。購入ご希望の会員の方には、1冊4,000
円でおわけいたします。FAXもしくはハガキでお
申込みください。(消費税は非課税です)

氏名・会員番号・代金支払方法(振込でお願い
いたしますが、請求書等必要の有無など)をご記
入ください。

の少なくとも一方の会員資格を有する者で、原則として満35才以下の者

応募締切：3月末を期限とし、その翌日から1年以内に開催される研究集会を対象として募集を行なう。

応募先：〒606 京都市左京区吉田本町 京都大学工学部 数理工学教室茨木研究室内 RAMP事務局

Tel.075(753)4921, 5504 Fax.075(753)4866

E-mail : satoru@kuamp.kyoto-u.ac.jp

必要書類、その他詳細については上記RAMP事務所までお問い合わせください。

●国際会議案内

・Second International Symposium on Operations Research with its Applications (ISORA'96)

主催：Asian-Pacific Operations Research Center with APORS and Chinese Academy of Sciences

日時：1996年12月11日～13日

場所：桂林（中国）

アブストラクト提出締切：6月1日

採否の通知期限：8月1日

本論文提出締切：9月1日

問合せ先：当学会の電子掲示板（メイリングリスト）
or-req@ise.chuo-u.ac.jpで詳細がご覧になれます。
ここに宛に、下記の2行の本文からなるメールを送れば、詳細がメールで送り返されます。

send:

meeting/ISORA96

・The 7th Mini Euro Conference : Decision Support Systems, Groupware, Multimedia and Electronic Commerce

主催：The Association of European O.R. Societies

日時：1997年3月24日(月)～3月27日(木)

場所：Bruges (Belgium)

アブストラクト締切：7月20日(土)

問合せ先：Prof. Jean Pierre BRANS, Center for Statistics and O.R. Pleinlaan 2 B-1050 Brussels BELGIUM (E-mail : jpbrans@isl.vub.ac.be)

●新入会員

—正会員—

*石崎 純夫 01013060 青森大学

*加藤 直孝 01109523 石川県工業試験場 情報指導部

●他学協会案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、原則として主催学会の会員と同じ費用で参加できますので、皆様奮ってご参加ください。

・日本信頼性学会第4回研究発表会（協賛）

主催：日本信頼性学会

日時：5月31日(金) 13:00～17:00

場所：(財)日本科学技術連盟（東京都渋谷区）

問合せ先：〒151 渋谷区千駄ヶ谷5-10-11

(財)日本科学技術連盟内 日本信頼性学会 事務局
Tel.03(5379)1235 Fax.03(5379)1219

・第15回シミュレーション・テクノロジー・コンファレンス（協賛）

主催：日本シミュレーション学会

日時：6月19日(水)、20日(木)

場所：明治大学 大学会館（東京都千代田区）

問合せ先：〒102 千代田区麴町1-6 相互麴町第3

ビル (株)日鉄技術情報センター内 日本シミュレーション学会事務局 山田, 澤田
Tel.03(3239)4738, Fax.03(3239)4714

●平成7年度第3回OR企業サロン（札幌）

日時：平成8年3月27日(水) 13:00～17:30

場所：ロイトン札幌(札幌市中央区北1条西11丁目)

ゲストスピーカー：大和ハウス工業(株)

代表取締役相談役 石橋信夫

テーマ：大和ハウスの創業・成長・多角化

ゲストスピーカー：(株)北海道銀行 取締役

地域企業経営研究所長 下川哲央

テーマ：複合調整期の企業変革

コーディネーター：東京大学経済学部教授 梅沢 豊

参加資格者：賛助会員（参加費：無料）

※なお、正会員・学生会員の方でも一定の参加枠がありますので、ご希望の方はOR学会事務局Tel.03(3815)3351企業サロン担当までお申し込みください。お待ちしております。

- *小林 秀明 01109510 (株)日立製作所 生産技術研究所第1部
- *鈴木 正志 01206850 東電工業(株) 工務本部土木グループ
- *谷口 和彦 01307680 (株)日立製作所 システム開発研究所第5部506研究ユニット
- *野島 良夫 01405050 富士写真フィルム(株) 生産技術部EC
- *野本 多津 01405030 (株)日立製作所 生産技術研究所 第1部11研究室
- *早川 正士 01506670 電気通信大学 電子工学科
- *藤石 克朗 01506664 (株)三菱総合研究所 関西開発部
- *山口 忠夫 01704350 (株)日科技連出版社 出版部
- *横谷 和展 01704334 三洋電機(株) メカトロニクス研究所A I応用研究室
- *渡辺 宏一 01900880 清水建設(株) 和泉研究室数理計画G

—学生会員—

- *井 深 浩 02004110 早稲田大学 大学院理工学研究科工業経営学専門分野
- *梅 原 元 02004120 東京工業大学 情報理工学研究科数理・計算科学専攻高橋研究室
- *大 西 健 児 02004130 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *大 島 洋 02004140 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *奥 山 茂 02004150 東京理科大学 理工学部経営工学科末吉研究室
- *小 野 美佐子 02004160 東京理科大学
- *加 藤 憲 一 02102690 東京工業大学 情報理工学研究科数理・計算科学専攻牧本研究室
- *木名瀬 洋 一 02102700 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *木 下 正 賢 02102710 東京理科大学
- *切 山 裕 明 02102720 筑波大学 経営・政策科学研究科
- *毛 海 茂 樹 02102730 東京理科大学 理工学部経営工学科末吉研究室
- *小 島 邦 俊 02102740 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *小 林 智 02102750 東京理科大学
- *榑 原 裕 木 02202270 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *佐 藤 玄 行 02202280 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *末 沢 英 之 02202290 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *鈴 木 貴 朗 02202300 東京理科大学 理工学部経営工学科末吉研究室
- *先 立 徹 02202316 九州大学 理学部数学科
- *高 瀬 裕 章 02302120 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *多賀谷 英 明 02302130 東京理科大学
- *谷 内 浩 史 02302140 埼玉大学 大学院政策科学研究科
- *手 繩 秀 孝 02302156 九州大学 大学院数理学研究科
- *西 村 圭 司 02401600 東京理科大学 理工学部経営工学科末吉研究室
- *西 本 和 博 02401610 埼玉大学 大学院政策科学研究科
- *波多江 弁 02501886 九州大学 大学院数理学研究科
- *早 川 明 宏 02501890 東京工業大学 情報理工学研究科数理・計算科学専攻高橋研究室
- *堀 江 順 子 02501900 東京理科大学 理工学部経営工学科末吉研究室
- *本 間 隆 嗣 02501910 東京理科大学 理工学部
- *南 大 助 02601830 東京理科大学 理工学部経営工学科
- *山 口 雅 弘 02701530 中央大学
- *山 本 真理子 02701546 九州大学 大学院数理学研究科
- *渡 辺 伸 輔 02900270 東京理科大学 理工学部経営工学科末吉研究室

—賛助会員—

- *小林製薬(株) 03100474 代表者 代表取締役社長 小林 一雅
連絡者 製品開発企画グループ主任 佐藤 美雪